

第 11 期 pES club step4 大会歯学生シナリオ

平成 24 年 6 月 24 日

日本大学大学院 歯科矯正科

秋山 祐子

東京医科歯科大学大学院 健康推進歯学分野

南郷 里奈

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは、黒蘭歯科大学附属病院歯科矯正科に勤務する 4 年目歯科医師です。
ある日、安地友美さん（28 歳 3 カ月、女性）がかかりつけ歯科医院からの紹介で、矯正歯科治療の相談および精密検査に訪れました。上下顎前歯部の叢生と上顎犬歯の突出、咬み合わせの不安定さが気になるようです。

精密検査後の分析の結果、顔面左右対称、ANB は基準範囲内で、顎関節には軽度のクリック音を認めるものの、形態的異常はありませんでした。悪習癖もありません。口腔内所見では、主訴のほかに複数の修復歯を認めます。パノラマ X 線写真を撮影したところ、欠損・過剰・埋伏歯はありませんでした。顎間関係は Angle Class I , Arch length discrepancy-8mm, FMIA54° です。全身状態は良好で、特記すべき既往歴はありません。

あなた「これから、前回撮影したレントゲン写真や歯型を使って、安地さんの治療方法についてお話したいと思います」

安地さん「先生、私ほんとによくなりますか？最近 AKB48 の板野友美ちゃんのおかげで、私の八重歯を可愛い！なんて言ってくれる人もいるんですけど、私はとってもコンプレックスなんです！」

あなた「そうですか。長い間気になさっていたんですか？」

安地さん「はい、高校生の頃から気にはなっていたんですが、矯正はお金や時間がかかると聞いて迷っていたんです。でも最近、どこで咬んだらよいかわからなくなって、顎が痛くなることも増えてきて、本格的に治したいと思うようになりました」

あなた「そうなんです。確かに咬み合わせが悪いと、見た目の問題だけではなく顎やその周りの筋肉などにも負担がかかります。咬み合わせは顎が痛くなる原因の 1 つでもありますし、安地さんが希望なさるのでしたら、矯正治療を始めるのが良さそうですね」

あなたは、今後予定している矯正歯科治療について、使用する装置や費用、期間などひと通りの説明を終えたところです。続いて、今後考えられる矯正治療のメリットおよびデメリット、デメリットへの具体的対応について話をして下さい（10 分間）。